

学 校 だ よ り 第 2 号 平成26年5月1日 こだまする笑顔		学校教育目標 人間性豊かな判断力と 実践力を持つ生徒 吉川市立中央中学校
吉川市立中央中学校 TEL 982-0241	さわやか相談室 TEL 983-2668	
第1学年 292人	第2学年 266人	第3学年 238人 合計 796人

「こだま賞」に込めた思い

校長 小澤 賢一

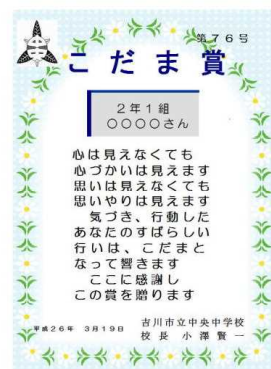
心というものは見えなくても、心づかいは見えます。思いは見えなくても、思いやりは見えるものです。毎日の学校生活の中で、友達の何げない思いやりや、心づかいにふれて、心がとても温かくなったことはありませんか。大げさなことでなくてもいいのです。こんなうれしいことがあったよ。こんなすてきな場面を目にしたんだっていうことを、ぜひ担任の先生にお知らせください。そんな行いが中央中のみならず、吉川の街にこだまするように「こだま賞」を作りました。この一文が「こだま賞」の始まりです。

さて、皆さんもご存じの「こだま賞」も8年目に入りました。名称は学校だよりから取ったそうです。生徒諸君の良い行い(小さな親切、小さな思いやりの心から)、難しくいうと善行をたたえ認めるものです。具体的には、「いつもさわやかなあいさが気持ちがいい」「放課後、クラスの机の整頓をよくしていた」「朝読書は常に集中して読んでいる」「いつも花の水やりを忘れず、大切に育てている」「ボランティア活動を積極的に頑張っている」など、その他様々です。

だれかが見ているからやるのではなく、自分で気づく力と、行動する力を高めるためにはじまりました。人は自分が何かのために役立ったとき、よい事をしたとき、さらに認められたとき、この上ない喜びを感じるものです。

その「こだま賞」受賞者が、昨年度は76名、一昨年度は108名でした。今年度はそれ以上を目指しています。

「ほめる材料はさまざまところにある」それを見つける目を磨くのも教師の大きな仕事です。私たちは、もっともっと生徒たちの活動の場を創り出し、称賛していきたいと思います。



292名の新入生



4月8日、第34回入学式が行われました。今年度は昨年度より23名多い292名の新入生が入学しました。天候にめぐまれ、真新しい制服に身をつつみ緊張と不安が入り混じった中、元気よく登校してきました。現在は、部活動に正式入部し活動が始まろうとしています。これからの学校生活をとおしてより良く成長していってくれることを願っています。

避難訓練

4月10日(木)6校時に避難訓練が行われました。今回は地震を想定して行われました。誰一人おしゃべりをせず予定の時間より早く全員が集まり、みんなの意識の高さが感じられた避難訓練が行われました。



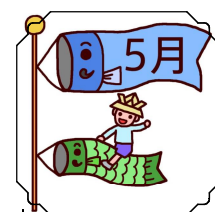
保護者会

4月11日は3学年、15日は2学年、16日は1学年と保護者会が行われました。どの学年においても多くの保護者の方にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

学校・学年・学級と一貫した方針で教育活動を推進してまいりますので、ご支援・ご理解をお願いいたします。また、お困りのことなどございましたら、遠慮なさらず連絡をしてください。よろしくお願いいたします。

中央中オリエンテーション

4月10日(木)1校時にオリエンテーションが行われました。入学式後初めて全校が集まり整列の位置を決めるところから行われましたが、とても静かな中で行われました。その後、1年生にとっては初めての説明、2・3年生にとっては再確認の意味を含めて生活や給食などの説明が行われました。とても姿勢がよく真剣な態度で臨んでいました。



5月の主な行事予定

1(木) 歯科健診	2(金) 全校朝会
3(土) 祝日：憲法記念日	4(日) 祝日：みどりの日
5(月) 祝日：こどもの日	6(火) 休日
7(水) 修学旅行保護者会	8(木) 歯科健診 4時間授業
9(金) 月曜授業 離任式、PTA総会	12(月) 生徒集会 部活動保護者会
13(火) 青タイム(朝自習、清掃なし)	14(水) 内科検診、通信陸上
15(木) 歯科健診	19(月) 6時間月①～⑤+水⑥
20(火) 衣替え移行期間 心電図 諸活動停止期間(21日の朝練習まで)	
21(水) 中間テスト 5時間	22(水) 歯科健診 専門委員会
27(火) 内科検診 集金日	28(水) 集金予備日
29(木) 歯科健診 学校公開 ブラッシング指導1年	
30(金) 学校公開 学校評議員会	31(土) 学校公開 非行防止教室



吉川市教育委員会 学校教育課だより
平成26年 5月号

確かな学力のために
豊かな心のために
特色ある教育のために

いじめのない学校づくりを

21世紀を担う子どもたち一人一人が、夢や希望にあふれ、健やかに成長することのできる“いじめのない学校づくり”は、学校・家庭・地域の共通の願いです。
子どもたちが、いじめる側にも、いじめられる側にもならない、望ましい人間関係を築いていくことができるよう、深い愛情と信頼のもとに、温かく見守ってください。

- 人間としての生き方や命の大切さを伝えるとともに、一人一人がかけがえない存在であることを子どもたちとじっくり話し合ってください。
- 子どもと触れ合う機会を大切にして、子どもが発するサインを敏感に受け止め、悩みや不安について安心して話せる雰囲気づくりをお願いします。
- 学校外でいじめを見かけた場合は、地域ぐるみで子どもたちを見守るという観点から直ちにいじめをやめさせ、学校や家庭にお知らせください。



市内には相談の内容によって、様々な相談機関があります。お子様のことでの不安やお悩みのことがありましたら各相談機関へご連絡ください。一緒に考えていきましょう。

★ 吉川市少年センターでの教育相談について

○保護者のみなさま！こんな悩みはないですか？

- * 学校に行きたくないようだ。
- * 授業についていけないようだ。
- * 友達とうまくいかないみたい。
- * 最近何も話さなくなってしまった。

○小・中学生のみなさん！こんな悩みはないですか？

- * 友達がいつもちょっかいを出してくる。
- * 悪口を言われてとてもつらい。
- * 仲間はずれにされているのかな？
- * 授業がさっぱりわからない。

○少年センターでは、毎週土・日曜日に「休日相談」を行っています。
休日相談は、事前に予約が必要です。気軽に活用してください。

○少年センターでは、お子さまに関する悩みや不安についてのご相談をお受けしています。

○小学生、中学生、保護者のみなさま、どなたでも相談できます。

お問合せ・電話相談は 吉川市少年センター (981) 3864 へ
毎週月～金(祝祭日を除く) 9:00～17:00

★ 各小中学校の相談について

○各小・中学校でも、専門の相談員がご相談をお受けしています。
日時や詳細につきましては、各小中学校へお問い合わせください。

【小学校】「あおぞら相談員」(週2日)

【中学校】「さわやか相談員」(月曜日～金曜日)

「スクールカウンセラー」(中学校に配置)

★ ご協力いただいた体罰のアンケートについて

3月に、県教育委員会からの指示を受け、市内の全小中学校において、実施いたしました体罰の調査につきましては、ご協力をいただきありがとうございました。

いただいた保護者、児童生徒の皆様からの声を真摯に受け止め、体罰によらない、確かな指導力に根ざした教育活動を推進してまいります。

Y C J

吉川中央中学校

給食風景



1・3年合同体育



2年体育



部活動オリエンテーション



避難訓練

